

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。



みんなで楽しくピアノを学んでいる子どもたち(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

今更この誌面に取り上げるまでもありませんが、2024年は衝撃的な出来事からスタートしました。能登半島を震源とする震度7を記録する能登半島大地震です。

被災された方々には本当に心からお見舞い申し上げますと共に、一刻も早い復興をお祈り致します。

被害状況の全貌すらまだ判明していないようで、それ故、完全な復興にはかなりの時間を要する、とのことですが、本当に一日も早い現地の復興を願って止みません。

このニュースレターでも何度も触れてきましたが、災害の度にいつも子供達のことを気にかかります。

また、世界に目をむければ、今どれ程の「戦争孤児」となってしまった子供達がいるでしょうか。話が変わり恐縮ですが、地震の翌日は東京羽田空港での航空機衝突炎上事故です。一年に一度あるかないかの大きな出来事が二日続けて、というかたちで2024年は始まりましたが、本当に2024年は今まで以上に想像がつかない年となりそうです。

ただ、だからこそ、一人でも多くの子供達を助けていきたいと願っております。

そのためには、皆様の御支援がどうしても必要です。

どうかこれからも皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。

カンボジアは長かった雨期が明けて、にもかかわらずなかなか涼しくならず暑さが続きましたが、ある日突然気温が下がって1年で1番涼しい涼期に入っています。この季節は長くは続きませんが、現在のところ子ども達もスタッフ達も気温差で体調を崩すことなく過ごすことができています。

子ども達の学校は新学期に入り、それぞれの学年で新しい学びを始めています。今年12年生(高校3年生)が2人います。高校最後の卒業試験に向けて、学校の先生が個人的に開いておられる補習クラスに無料で呼んで下さって、2人とも喜んで参加して学ぶことができており、私達も感謝しています。

高校を卒業したCは、1月から職業訓練がスタートしています。

また政府機関が無料で実施する他の試験も受けてみる予定です。

1人1人の新しい歩みを通して、さらに自立の備えが具体的に進んで行くようにと願っています。



Cが高校を卒業しました!ご支援の自転車を感謝致します!

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?

ザンビアでは現在、コレラが大流行していて、数百人の死者が発生しています。そのため、1月2週目に予定されていた全ての学校の開校が延期となり、月末に政府が開校を決定するか、待っている状況です。

残念な事に、コーナーストンオブホープの学校は、小学校開校に必要な制服代、文房具費用等々が圧倒的に不足していて(ご寄付頂いた方々、本当に感謝申し上げます)、開校が危ぶまれていたので、資金を何とか集める猶予が与えられた事は不幸中の幸いでした。

建設中の中高等学校も、何とか月末には開校できそうです。今年から私たちは、小学校~高校までの学校運営という新たな旅が始まります。

「ミリオンズスタープロジェクト」という、今後さらに多くの孤児達、コミュニティに支援を広げていくためのプロジェクトも始まっています。

どうか今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します!



コーナーストーンの子どもたち!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

明けましておめでとうございます。

2024年も皆様に豊かな祝福がありますように。

1月6日、皆様の尊いご支援により、4年ぶりに

「感謝パーティー」を開くことが出来ました。

就学支援生35名と8名のスタッフとその家族、合わせて49名が集まりました。

当日は晴天に恵まれ、海辺のウォーターリゾートで、一緒に食事をしたり、泳いだり、ゲームしたりして、楽しくて素晴らしい時間を過ごしました。

「感謝パーティー」を実現させて下さった皆様のご支援に心から感謝しています。

子どもたちは1月8日(月)から、また元気に学校に通っています。

今後ともフィリピンの子どもたちのために皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



感謝パーティーの様子

松本弘子さんのイラスト



手作り楽器で演奏を楽しむザンビアの子ども達